

Q001

TRAVEL-0901

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの星数を示すコードである。
2. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
3. 旅行業登録番号の一部である。
4. 旅券番号を3文字に短縮したものである。

答え・解説

正答：2. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q002

TRAVEL-0902

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。

1. ホテルの客室タイプだけを示す。
2. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。
3. 税関申告額を示す。
4. 旅行者の国籍を示すコードである。

答え・解説

正答：2. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q003

TRAVEL-0903

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
2. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。

答え・解説

正答：2. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q004

TRAVEL-0904

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 国際運賃の税金名である。
2. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
3. ホテルの階数を表す記号である。
4. 旅券発給機関の名称である。

答え・解説

正答：2. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q005

TRAVEL-0905

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの朝食有無だけを示す。
2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
3. 旅券の有効期間を示す。
4. 税関申告書の番号である。

答え・解説

正答：2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q006

TRAVEL-0906

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. 機内食を選ぶことを指す。
2. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
3. 出発空港で手荷物を預けることだけを指す。
4. ホテルのチェックアウトを指す。

答え・解説

正答：2. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q007

TRAVEL-0907

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。
2. 旅券を更新することを指す。
3. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
4. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

答え・解説

正答：2. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q008

TRAVEL-0908

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。
2. 航空券を未発券にすることを指す。
3. ホテル予約を開放することを指す。
4. 同一区間単純往復だけを指す。

答え・解説

正答：1. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q009

TRAVEL-0909

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 海上にある空港だけを指す。
2. 機内の座席区画である。
3. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
4. 飛行機で必ず移動する区間である。

答え・解説

正答：3. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q010

TRAVEL-0910

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. 旅券の種類を示す略語である。
2. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
3. ホテルの客室番号である。
4. 税関の免税範囲だけを指す。

答え・解説

正答：2. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q011

TRAVEL-0911

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
2. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。
3. 航空機の座席幅を示す。
4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

答え・解説

正答：3. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q012

TRAVEL-0912

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル最少宿泊人数の略である。
2. 税関申告最低金額の略である。
3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。
4. Minimum Passport Monthの略である。

答え・解説

正答：3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：MPMでは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q013

TRAVEL-0913

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
2. 旅券申請時刻を示す。
3. 空港税の合計額だけを示す。
4. ホテルの宿泊税率である。

答え・解説

正答：1. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q014

TRAVEL-0914

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。

1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
2. ホテル予約の身分確認である。
3. 旅行保険の健康告知である。
4. 鉄道の小児運賃計算である。

答え・解説

正答：1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q015

TRAVEL-0915

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。
2. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
3. 同一都市間の往復だけを指す。
4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

答え・解説

正答：3. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q016

TRAVEL-0916

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル2泊分の料金である。
2. 片道航空券を無効にする制度である。
3. 旅券更新手数料である。
4. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

答え・解説

正答：4. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q017

TRAVEL-0917

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの避難階段番号である。
2. 税関の検査レーン名である。
3. 旅行者の国籍を示す分類である。
4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

答え・解説

正答：4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q018

TRAVEL-0918

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 旅行保険の共同契約である。
2. 旅券番号を共有する制度である。
3. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
4. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。

答え・解説

正答：3. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q019

TRAVEL-0919

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。
2. 航空運賃の税率を示す。
3. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：2. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q020

TRAVEL-0920

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル予約の取消料率である。
2. 旅券発給地の略称である。
3. 海外旅行保険の免責金額である。
4. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

答え・解説

正答：4. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI

Q021

TRAVEL-0921

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅行業登録番号の一部である。
2. ホテルの星数を示すコードである。
3. 旅券番号を3文字に短縮したものである。
4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

答え・解説

正答：4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q022

TRAVEL-0922

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。（確認2）

1. ホテルの客室タイプだけを示す。
2. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。
3. 税関申告額を示す。
4. 旅行者の国籍を示すコードである。

答え・解説

正答：2. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q023

TRAVEL-0923

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。（確認2）

1. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
2. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。

答え・解説

正答：2. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q024

TRAVEL-0924

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
2. 国際運賃の税金名である。
3. 旅券発給機関の名称である。
4. ホテルの階数を表す記号である。

答え・解説

正答：1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q025

TRAVEL-0925

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの朝食有無だけを示す。
2. 税関申告書の番号である。
3. 旅券の有効期間を示す。
4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

答え・解説

正答：4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q026

TRAVEL-0926

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. 機内食を選ぶことを指す。
2. ホテルのチェックアウトを指す。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. 出発空港で手荷物を預けることだけを指す。

答え・解説

正答：3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q027

TRAVEL-0927

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。
2. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
3. 旅券を更新することを指す。
4. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

答え・解説

正答：3. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q028

TRAVEL-0928

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル予約を開放することを指す。
2. 航空券を未発券にすることを指す。
3. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。
4. 同一区間単純往復だけを指す。

答え・解説

正答：3. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q029

TRAVEL-0929

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
2. 飛行機で必ず移動する区間である。
3. 機内の座席区画である。
4. 海上にある空港だけを指す。

答え・解説

正答：1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q030

TRAVEL-0930

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
2. ホテルの客室番号である。
3. 税関の免税範囲だけを示す。
4. 旅券の種類を示す略語である。

答え・解説

正答：1. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q031

TRAVEL-0931

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空機の座席幅を示す。
2. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。
3. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

答え・解説

正答：1. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q032

TRAVEL-0932

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル最少宿泊人数の略である。
2. Minimum Passport Monthの略である。
3. 税関申告最低金額の略である。
4. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

答え・解説

正答：4. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：MPMでは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q033

TRAVEL-0933

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅券申請時刻を示す。
2. ホテルの宿泊税率である。
3. 空港税の合計額だけを示す。
4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

答え・解説

正答：4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q034

TRAVEL-0934

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。

1. 鉄道の小児運賃計算である。
2. 旅行保険の健康告知である。
3. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
4. ホテル予約の身分確認である。

答え・解説

正答：3. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q035

TRAVEL-0935

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
2. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。
3. 同一都市間の往復だけを指す。
4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

答え・解説

正答：3. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q036

TRAVEL-0936

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル2泊分の料金である。
2. 片道航空券を無効にする制度である。
3. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。
4. 旅券更新手数料である。

答え・解説

正答：3. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q037

TRAVEL-0937

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
2. ホテルの避難階段番号である。
3. 旅行者の国籍を示す分類である。
4. 税関の検査レーン名である。

答え・解説

正答：1. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q038

TRAVEL-0938

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 旅券番号を共有する制度である。
2. 旅行保険の共同契約である。
3. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。
4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

答え・解説

正答：4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q039

TRAVEL-0939

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空運賃の税率を示す。
2. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。
3. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：1. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q040

TRAVEL-0940

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。
2. ホテル予約の取消料率である。
3. 海外旅行保険の免責金額である。
4. 旅券発給地の略称である。

答え・解説

正答：1. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI

Q041

TRAVEL-0941

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。（確認2）

1. ホテルの星数を示すコードである。
2. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
3. 旅行業登録番号の一部である。
4. 旅券番号を3文字に短縮したものである。

答え・解説

正答：2. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q042

TRAVEL-0942

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。

1. 税関申告額を示す。
2. 旅行者の国籍を示すコードである。
3. ホテルの客室タイプだけを示す。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q043

TRAVEL-0943

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
2. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。
3. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

答え・解説

正答：3. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q044

TRAVEL-0944

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。（確認2）

1. 国際運賃の税金名である。
2. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
3. ホテルの階数を表す記号である。
4. 旅券発給機関の名称である。

答え・解説

正答：2. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q045

TRAVEL-0945

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
2. ホテルの朝食有無だけを示す。
3. 旅券の有効期間を示す。
4. 税関申告書の番号である。

答え・解説

正答：1. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q046

TRAVEL-0946

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. ホテルのチェックアウトを指す。
2. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
3. 出発空港で手荷物を預けることだけを指す。
4. 機内食を選ぶことを指す。

答え・解説

正答：2. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q047

TRAVEL-0947

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
2. 旅券を更新することを指す。
3. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。
4. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

答え・解説

正答：2. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q048

TRAVEL-0948

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 航空券を未発券にすることを指す。
2. 同一区間単純往復だけを指す。
3. ホテル予約を開放することを指す。
4. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

答え・解説

正答：4. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q049

TRAVEL-0949

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 飛行機で必ず移動する区間である。
2. 海上にある空港だけを指す。
3. 機内の座席区画である。
4. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

答え・解説

正答：4. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q050

TRAVEL-0950

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. ホテルの客室番号である。
2. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
3. 旅券の種類を示す略語である。
4. 税関の免税範囲だけを指す。

答え・解説

正答：2. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q051

TRAVEL-0951

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。
2. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
3. 航空機の座席幅を示す。
4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

答え・解説

正答：3. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q052

TRAVEL-0952

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 税関申告最低金額の略である。
2. Minimum Passport Monthの略である。
3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。
4. ホテル最少宿泊人数の略である。

答え・解説

正答：3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：MPMでは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q053

TRAVEL-0953

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの宿泊税率である。
2. 空港税の合計額だけを示す。
3. 旅券申請時刻を示す。
4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

答え・解説

正答：4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q054

TRAVEL-0954

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。

1. 鉄道の小児運賃計算である。
2. ホテル予約の身分確認である。
3. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
4. 旅行保険の健康告知である。

答え・解説

正答：3. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q055

TRAVEL-0955

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
2. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
3. 同一都市間の往復だけを指す。
4. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。

答え・解説

正答：3. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q056

TRAVEL-0956

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。

1. 片道航空券を無効にする制度である。
2. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。
3. 旅券更新手数料である。
4. ホテル2泊分の料金である。

答え・解説

正答：2. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q057

TRAVEL-0957

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅行者の国籍を示す分類である。
2. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
3. ホテルの避難階段番号である。
4. 税関の検査レーン名である。

答え・解説

正答：2. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q058

TRAVEL-0958

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 旅券番号を共有する制度である。
2. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。
3. 旅行保険の共同契約である。
4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

答え・解説

正答：4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q059

TRAVEL-0959

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。
2. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
3. 航空運賃の税率を示す。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：3. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q060

TRAVEL-0960

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。
2. ホテル予約の取消料率である。
3. 旅券発給地の略称である。
4. 海外旅行保険の免責金額である。

答え・解説

正答：1. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI

Q061

TRAVEL-0961

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅券番号を3文字に短縮したものである。
2. ホテルの星数を示すコードである。
3. 旅行業登録番号の一部である。
4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

答え・解説

正答：4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q062

TRAVEL-0962

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。

1. ホテルの客室タイプだけを示す。
2. 税関申告額を示す。
3. 旅行者の国籍を示すコードである。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q063

TRAVEL-0963

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。
2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
3. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
4. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

答え・解説

正答：3. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q064

TRAVEL-0964

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 旅券発給機関の名称である。
2. 国際運賃の税金名である。
3. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
4. ホテルの階数を表す記号である。

答え・解説

正答：3. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q065

TRAVEL-0965

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 税関申告書の番号である。
2. ホテルの朝食有無だけを示す。
3. 旅券の有効期間を示す。
4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

答え・解説

正答：4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q066

TRAVEL-0966

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. ホテルのチェックアウトを指す。
2. 出発空港で手荷物を預けることだけを指す。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. 機内食を選ぶことを指す。

答え・解説

正答：3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q067

TRAVEL-0967

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
2. 旅券を更新することを指す。
3. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
4. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。

答え・解説

正答：2. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q068

TRAVEL-0968

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 同一区間単純往復だけを指す。
2. ホテル予約を開放することを指す。
3. 航空券を未発券にすることを指す。
4. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

答え・解説

正答：4. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q069

TRAVEL-0969

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
2. 海上にある空港だけを指す。
3. 機内の座席区画である。
4. 飛行機で必ず移動する区間である。

答え・解説

正答：1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q070

TRAVEL-0970

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. 税関の免税範囲だけを示す。
2. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
3. ホテルの客室番号である。
4. 旅券の種類を示す略語である。

答え・解説

正答：2. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q071

TRAVEL-0971

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空機の座席幅を示す。
2. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。
3. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

答え・解説

正答：1. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q072

TRAVEL-0972

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 税関申告最低金額の略である。
2. ホテル最少宿泊人数の略である。
3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。
4. Minimum Passport Monthの略である。

答え・解説

正答：3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：MPMでは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q073

TRAVEL-0973

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅券申請時刻を示す。
2. ホテルの宿泊税率である。
3. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
4. 空港税の合計額だけを示す。

答え・解説

正答：3. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q074

TRAVEL-0974

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。

1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
2. 鉄道の小児運賃計算である。
3. ホテル予約の身分確認である。
4. 旅行保険の健康告知である。

答え・解説

正答：1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q075

TRAVEL-0975

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。（確認2）

1. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
2. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
3. 同一都市間の往復だけを指す。
4. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。

答え・解説

正答：3. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q076

TRAVEL-0976

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。（確認2）

1. ホテル2泊分の料金である。
2. 片道航空券を無効にする制度である。
3. 旅券更新手数料である。
4. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

答え・解説

正答：4. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q077

TRAVEL-0977

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 税関の検査レーン名である。
2. 旅行者の国籍を示す分類である。
3. ホテルの避難階段番号である。
4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

答え・解説

正答：4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q078

TRAVEL-0978

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 旅行保険の共同契約である。
2. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
3. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。
4. 旅券番号を共有する制度である。

答え・解説

正答：2. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q079

TRAVEL-0979

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
2. 航空運賃の税率を示す。
3. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：2. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q080

TRAVEL-0980

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。
2. 旅券発給地の略称である。
3. ホテル予約の取消料率である。
4. 海外旅行保険の免責金額である。

答え・解説

正答：1. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI

Q081

TRAVEL-0981

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。（確認2）

1. 旅券番号を3文字に短縮したものである。
2. ホテルの星数を示すコードである。
3. 旅行業登録番号の一部である。
4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

答え・解説

正答：4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q082

TRAVEL-0982

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。

1. 旅行者の国籍を示すコードである。
2. 税関申告額を示す。
3. ホテルの客室タイプだけを示す。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q083

TRAVEL-0983

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
2. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
3. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。
4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

答え・解説

正答：2. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q084

TRAVEL-0984

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
2. 旅券発給機関の名称である。
3. 国際運賃の税金名である。
4. ホテルの階数を表す記号である。

答え・解説

正答：1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q085

TRAVEL-0985

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅券の有効期間を示す。
2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
3. 税関申告書の番号である。
4. ホテルの朝食有無だけを示す。

答え・解説

正答：2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q086

TRAVEL-0986

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. 出発空港で手荷物を預けることを指す。
2. 機内食を選ぶことを指す。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. ホテルのチェックアウトを指す。

答え・解説

正答：3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q087

TRAVEL-0987

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
2. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。
3. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
4. 旅券を更新することを指す。

答え・解説

正答：4. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q088

TRAVEL-0988

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。（確認2）

1. ホテル予約を開放することを指す。
2. 航空券を未発券にすることを指す。
3. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。
4. 同一区間単純往復だけを指す。

答え・解説

正答：3. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q089

TRAVEL-0989

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
2. 飛行機で必ず移動する区間である。
3. 海上にある空港だけを指す。
4. 機内の座席区画である。

答え・解説

正答：1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q090

TRAVEL-0990

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
2. ホテルの客室番号である。
3. 旅券の種類を示す略語である。
4. 税関の免税範囲だけを指す。

答え・解説

正答：1. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q091

TRAVEL-0991

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。
2. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
3. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
4. 航空機の座席幅を示す。

答え・解説

正答：4. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q092

TRAVEL-0992

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。（確認2）

1. 税関申告最低金額の略である。
2. Minimum Passport Monthの略である。
3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。
4. ホテル最少宿泊人数の略である。

答え・解説

正答：3. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：MPMでは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q093

TRAVEL-0993

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 空港税の合計額だけを示す。
2. ホテルの宿泊税率である。
3. 旅券申請時刻を示す。
4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

答え・解説

正答：4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q094

TRAVEL-0994

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。

1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
2. 鉄道の小児運賃計算である。
3. 旅行保険の健康告知である。
4. ホテル予約の身分確認である。

答え・解説

正答：1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q095

TRAVEL-0995

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。
2. 同一都市間の往復だけを指す。
3. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

答え・解説

正答：2. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q096

TRAVEL-0996

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。

1. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。
2. 片道航空券を無効にする制度である。
3. 旅券更新手数料である。
4. ホテル2泊分の料金である。

答え・解説

正答：1. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q097

TRAVEL-0997

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 税関の検査レーン名である。
2. ホテルの避難階段番号である。
3. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
4. 旅行者の国籍を示す分類である。

答え・解説

正答：3. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q098

TRAVEL-0998

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。
2. 旅行保険の共同契約である。
3. 旅券番号を共有する制度である。
4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

答え・解説

正答：4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q099

TRAVEL-0999

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。（確認2）

1. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。
2. 航空運賃の税率を示す。
3. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：2. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q100

TRAVEL-1000

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 海外旅行保険の免責金額である。
2. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。
3. ホテル予約の取消料率である。
4. 旅券発給地の略称である。

答え・解説

正答：2. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI

Q101

TRAVEL-1001

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの星数を示すコードである。
2. 旅券番号を3文字に短縮したものである。
3. 旅行業登録番号の一部である。
4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

答え・解説

正答：4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q102

TRAVEL-1002

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。

1. ホテルの客室タイプだけを示す。
2. 旅行者の国籍を示すコードである。
3. 税関申告額を示す。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q103

TRAVEL-1003

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
2. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

答え・解説

正答：1. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q104

TRAVEL-1004

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。（確認3）

1. 国際運賃の税金名である。
2. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
3. ホテルの階数を表す記号である。
4. 旅券発給機関の名称である。

答え・解説

正答：2. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q105

TRAVEL-1005

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。（確認2）

1. 旅券の有効期間を示す。
2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
3. 税関申告書の番号である。
4. ホテルの朝食有無だけを示す。

答え・解説

正答：2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q106

TRAVEL-1006

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. ホテルのチェックアウトを指す。
2. 機内食を選ぶことを指す。
3. 出発空港で手荷物を預けることだけを指す。
4. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

答え・解説

正答：4. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q107

TRAVEL-1007

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。
2. 旅券を更新することを指す。
3. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
4. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

答え・解説

正答：2. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q108

TRAVEL-1008

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 同一区間単純往復だけを指す。
2. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。
3. ホテル予約を開放することを指す。
4. 航空券を未発券にすることを指す。

答え・解説

正答：2. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q109

TRAVEL-1009

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
2. 海上にある空港だけを指す。
3. 飛行機で必ず移動する区間である。
4. 機内の座席区画である。

答え・解説

正答：1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q110

TRAVEL-1010

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. ホテルの客室番号である。
2. 税関の免税範囲だけを示す。
3. 旅券の種類を示す略語である。
4. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

答え・解説

正答：4. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q111

TRAVEL-1011

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。（確認2）

1. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
2. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。
3. 航空機の座席幅を示す。
4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

答え・解説

正答：3. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q112

TRAVEL-1012

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。

1. Minimum Passport Monthの略である。
2. 税関申告最低金額の略である。
3. ホテル最少宿泊人数の略である。
4. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

答え・解説

正答：4. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：誤りは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q113

TRAVEL-1013

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの宿泊税率である。
2. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
3. 旅券申請時刻を示す。
4. 空港税の合計額だけを示す。

答え・解説

正答：2. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q114

TRAVEL-1014

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。

1. ホテル予約の身分確認である。
2. 旅行保険の健康告知である。
3. 鉄道の小児運賃計算である。
4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

答え・解説

正答：4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q115

TRAVEL-1015

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
2. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
3. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。
4. 同一都市間の往復だけを指す。

答え・解説

正答：4. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q116

TRAVEL-1016

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。

1. 片道航空券を無効にする制度である。
2. ホテル2泊分の料金である。
3. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。
4. 旅券更新手数料である。

答え・解説

正答：3. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q117

TRAVEL-1017

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。（確認2）

1. 税関の検査レーン名である。
2. 旅行者の国籍を示す分類である。
3. ホテルの避難階段番号である。
4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

答え・解説

正答：4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q118

TRAVEL-1018

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。
2. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
3. 旅行保険の共同契約である。
4. 旅券番号を共有する制度である。

答え・解説

正答：2. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q119

TRAVEL-1019

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。（確認2）

1. 航空運賃の税率を示す。
2. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。
3. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：1. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q120

TRAVEL-1020

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル予約の取消料率である。
2. 海外旅行保険の免責金額である。
3. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。
4. 旅券発給地の略称である。

答え・解説

正答：3. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI

Q121

TRAVEL-1021

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの星数を示すコードである。
2. 旅行業登録番号の一部である。
3. 旅券番号を3文字に短縮したものである。
4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

答え・解説

正答：4. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q122

TRAVEL-1022

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。

1. 税関申告額を示す。
2. ホテルの客室タイプだけを示す。
3. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。
4. 旅行者の国籍を示すコードである。

答え・解説

正答：3. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q123

TRAVEL-1023

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
2. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。
3. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
4. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

答え・解説

正答：3. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q124

TRAVEL-1024

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
2. ホテルの階数を表す記号である。
3. 旅券発給機関の名称である。
4. 国際運賃の税金名である。

答え・解説

正答：1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q125

TRAVEL-1025

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 税関申告書の番号である。
2. 旅券の有効期間を示す。
3. ホテルの朝食有無だけを示す。
4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

答え・解説

正答：4. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q126

TRAVEL-1026

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. 機内食を選ぶことを指す。
2. ホテルのチェックアウトを指す。
3. 出発空港で手荷物を預けることだけを指す。
4. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

答え・解説

正答：4. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q127

TRAVEL-1027

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 旅券を更新することを指す。
2. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。
3. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
4. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

答え・解説

正答：1. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q128

TRAVEL-1028

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。（確認2）

1. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。
2. 航空券を未発券にすることを指す。
3. ホテル予約を開放することを指す。
4. 同一区間単純往復だけを指す。

答え・解説

正答：1. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q129

TRAVEL-1029

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 飛行機で必ず移動する区間である。
2. 海上にある空港だけを指す。
3. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
4. 機内の座席区画である。

答え・解説

正答：3. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q130

TRAVEL-1030

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. ホテルの客室番号である。
2. 税関の免税範囲だけを示す。
3. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
4. 旅券の種類を示す略語である。

答え・解説

正答：3. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q131

TRAVEL-1031

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
2. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。
3. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
4. 航空機の座席幅を示す。

答え・解説

正答：4. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q132

TRAVEL-1032

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル最少宿泊人数の略である。
2. 税関申告最低金額の略である。
3. Minimum Passport Monthの略である。
4. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

答え・解説

正答：4. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：MPMでは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q133

TRAVEL-1033

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
2. 空港税の合計額だけを示す。
3. 旅券申請時刻を示す。
4. ホテルの宿泊税率である。

答え・解説

正答：1. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q134

TRAVEL-1034

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。（確認2）

1. ホテル予約の身分確認である。
2. 旅行保険の健康告知である。
3. 鉄道の小児運賃計算である。
4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

答え・解説

正答：4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q135

TRAVEL-1035

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
2. 同一都市間の往復だけを指す。
3. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。
4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

答え・解説

正答：2. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q136

TRAVEL-1036

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。

1. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。
2. 旅券更新手数料である。
3. ホテル2泊分の料金である。
4. 片道航空券を無効にする制度である。

答え・解説

正答：1. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q137

TRAVEL-1037

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅行者の国籍を示す分類である。
2. ホテルの避難階段番号である。
3. 税関の検査レーン名である。
4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

答え・解説

正答：4. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q138

TRAVEL-1038

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
2. 旅券番号を共有する制度である。
3. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。
4. 旅行保険の共同契約である。

答え・解説

正答：1. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q139

TRAVEL-1039

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。（確認3）

1. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。
2. 航空運賃の税率を示す。
3. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
4. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

答え・解説

正答：2. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q140

TRAVEL-1040

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 海外旅行保険の免責金額である。
2. ホテル予約の取消料率である。
3. 旅券発給地の略称である。
4. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

答え・解説

正答：4. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI

Q141

TRAVEL-1041

IATA都市コード / 4択 / 基礎

IATA都市コードに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. ホテルの星数を示すコードである。
2. 旅券番号を3文字に短縮したものである。
3. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
4. 旅行業登録番号の一部である。

答え・解説

正答：3. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。

解説：IATA都市コードでは「空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。」が基本です。

要点：IATA都市コード

Q142

TRAVEL-1042

航空会社コード / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、航空会社コードで正しい理解はどれか。

1. 旅行者の国籍を示すコードである。
2. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。
3. ホテルの客室タイプだけを示す。
4. 税関申告額を示す。

答え・解説

正答：2. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。

解説：航空会社コードでは「航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。」が基本です。

要点：航空会社コード

Q143

TRAVEL-1043

eチケット / 4択 / 標準

eチケットに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。
2. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. 航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。

答え・解説

正答：1. 紙券がなければ搭乗情報は存在しない。

解説：誤りは「紙券がなければ搭乗情報は存在しない。」。eチケットでは「航空券情報を電子的に記録し、旅客は旅程表・控え等で内容を確認する。」が基本です。

要点：eチケット

Q144

TRAVEL-1044

PNR / 4択 / 応用

次の事例で、PNRの観点から最も適切な対応はどれか。（確認2）

1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。
2. ホテルの階数を表す記号である。
3. 旅券発給機関の名称である。
4. 国際運賃の税金名である。

答え・解説

正答：1. 航空予約記録を識別する予約番号・記録である。

解説：PNRでは「航空予約記録を識別する予約番号・記録である。」が基本です。

要点：PNR

Q145

TRAVEL-1045

Fare Basis / 4択 / 基礎

Fare Basisに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。
2. 税関申告書の番号である。
3. 旅券の有効期間を示す。
4. ホテルの朝食有無だけを示す。

答え・解説

正答：1. 航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。

解説：Fare Basisでは「航空運賃の種類・条件を示す運賃基礎コードである。」が基本です。

要点：Fare Basis

Q146

TRAVEL-1046

ストップオーバー / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、ストップオーバーで正しい理解はどれか。

1. ホテルのチェックアウトを指す。
2. 機内食を選ぶことを指す。
3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。
4. 出発空港で手荷物を預けることだけを指す。

答え・解説

正答：3. 乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。

解説：ストップオーバーでは「乗継地で一定時間を超えて滞在する途中降機である。」が基本です。

要点：ストップオーバー

Q147

TRAVEL-1047

トランスファー / 4択 / 標準

トランスファーに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。（確認2）

1. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
2. 旅券を更新することを指す。
3. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
4. 目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。

答え・解説

正答：2. 旅券を更新することを指す。

解説：誤りは「旅券を更新することを指す。」。トランスファーでは「目的地へ向かう途中で航空便を乗り継ぐことである。」が基本です。

要点：トランスファー

Q148

TRAVEL-1048

オープンジョー / 4択 / 応用

次の事例で、オープンジョーの観点から最も適切な対応はどれか。（確認3）

1. ホテル予約を開放することを指す。
2. 航空券を未発券にすることを指す。
3. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。
4. 同一区間単純往復だけを指す。

答え・解説

正答：3. 往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。

解説：オープンジョーでは「往路到着地と復路出発地などが異なる航空旅程の形態である。」が基本です。

要点：オープンジョー

Q149

TRAVEL-1049

サーフェス区間 / 4択 / 基礎

サーフェス区間に関する記述として、最も適切なものはどれか。（確認2）

1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。
2. 海上にある空港だけを指す。
3. 飛行機で必ず移動する区間である。
4. 機内の座席区画である。

答え・解説

正答：1. 航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。

解説：サーフェス区間では「航空機以外の移動でつなぐ区間で、運賃計算上区別される。」が基本です。

要点：サーフェス区間

Q150

TRAVEL-1050

NUC / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、NUCで正しい理解はどれか。

1. ホテルの客室番号である。
2. 旅券の種類を示す略語である。
3. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。
4. 税関の免税範囲だけを指す。

答え・解説

正答：3. 国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。

解説：NUCでは「国際航空運賃計算で用いられる中立単位である。」が基本です。

要点：NUC

Q151

TRAVEL-1051

ROE / 4択 / 標準

ROEに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 航空機の座席幅を示す。
2. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。
3. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。
4. NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。

答え・解説

正答：1. 航空機の座席幅を示す。

解説：誤りは「航空機の座席幅を示す。」。ROEでは「NUCを現地通貨へ換算する際に用いる換算率である。」が基本です。

要点：ROE

Q152

TRAVEL-1052

MPM / 4択 / 応用

次の事例で、MPMの観点から最も適切な対応はどれか。

1. ホテル最少宿泊人数の略である。
2. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。
3. Minimum Passport Monthの略である。
4. 税関申告最低金額の略である。

答え・解説

正答：2. Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。

解説：MPMでは「Maximum Permitted Mileageの略で、許容最大マイル数を意味する。」が基本です。

要点：MPM

Q153

TRAVEL-1053

TPM / 4択 / 基礎

TPMに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 旅券申請時刻を示す。
2. 空港税の合計額だけを示す。
3. ホテルの宿泊税率である。
4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

答え・解説

正答：4. Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。

解説：TPMでは「Ticketed Point Mileageの略で、区間ごとの実際マイル数を意味する。」が基本です。

要点：TPM

Q154

TRAVEL-1054

HIPチェック / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、HIPチェックで正しい理解はどれか。

1. 旅行保険の健康告知である。
2. ホテル予約の身分確認である。
3. 鉄道の小児運賃計算である。
4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

答え・解説

正答：4. Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。

解説：HIPチェックでは「Higher Intermediate Pointの運賃確認で、途中地点の高い運賃を確認する考え方である。」が基本です。

要点：HIPチェック

Q155

TRAVEL-1055

片道運賃 / 4択 / 標準

片道運賃に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。
2. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
3. 同一都市間の往復だけを指す。
4. 出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。

答え・解説

正答：3. 同一都市間の往復だけを指す。

解説：誤りは「同一都市間の往復だけを指す。」。片道運賃では「出発地から目的地まで一方向の航空運賃である。」が基本です。

要点：片道運賃

Q156

TRAVEL-1056

往復運賃 / 4択 / 応用

次の事例で、往復運賃の観点から最も適切な対応はどれか。

1. 旅券更新手数料である。
2. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。
3. 片道航空券を無効にする制度である。
4. ホテル2泊分の料金である。

答え・解説

正答：2. 同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。

解説：往復運賃では「同一又は対応する区間を往路・復路で利用する運賃である。」が基本です。

要点：往復運賃

Q157

TRAVEL-1057

予約クラス / 4択 / 基礎

予約クラスに関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 税関の検査レーン名である。
2. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。
3. 旅行者の国籍を示す分類である。
4. ホテルの避難階段番号である。

答え・解説

正答：2. 航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。

解説：予約クラスでは「航空券の運賃条件や座席在庫管理に使われるクラス記号である。」が基本です。

要点：予約クラス

Q158

TRAVEL-1058

コードシェア便 / 4択 / 標準

旅行業務取扱管理者試験の学習上、コードシェア便で正しい理解はどれか。

1. 旅行保険の共同契約である。
2. 宿泊施設が航空券を無償提供する制度である。
3. 旅券番号を共有する制度である。
4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

答え・解説

正答：4. 複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。

解説：コードシェア便では「複数の航空会社が同一便を共同販売する便である。」が基本です。

要点：コードシェア便

Q159

TRAVEL-1059

SSR / 4択 / 標準

SSRに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1. 空港・都市を3レターコードで識別する実務上重要なコードである。
2. 航空会社を識別する2レターコード等が航空券・予約で使われる。
3. 航空運賃の税率を示す。
4. Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。

答え・解説

正答：3. 航空運賃の税率を示す。

解説：誤りは「航空運賃の税率を示す。」。SSRでは「Special Service Requestの略で、特別食や車椅子等の特別サービス依頼に使われる。」が基本です。

要点：SSR

Q160

TRAVEL-1060

OSI / 4択 / 応用

次の事例で、OSIの観点から最も適切な対応はどれか。

1. 海外旅行保険の免責金額である。
2. 旅券発給地の略称である。
3. ホテル予約の取消料率である。
4. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

答え・解説

正答：4. Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。

解説：OSIでは「Other Service Informationの略で、航空会社への補足情報伝達に使われる。」が基本です。

要点：OSI